

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



美しいさるがわの紅葉

6年生同士で、有中校区ウォークラリー大成功！

先週の祝日に、有田小と有田中部小の6年生の希望者による、クイズを解きながらの町歩きが行われました。これは、両校のPTAの方々が、有田中学校への進学を前にお互いに顔見知りになり、入学後に仲良く過ごせることを目的として、入念な計画と準備をして行われました。

有田小学校からスタートして陶山神社、さるがわ、有田中学校、九州陶磁文化館を經由して、有田中部小学校にゴールしました。その間、たくさんのクイズ〔例えば、有田小学校で一番、背が高いものは何でしょうか。正解：メタセコイヤの木〕を解くために、有小と有田中部小の6年生が話し合ったり、陶磁器まつりに来られている人に元気よくあいさつをしたりして、やきものの町、有田を楽しみながら歩くことができました。多くの6年生の進学先となる有田中学校に初めて入る子ども達もいて良い経験にもなりました。計画・準備・実施において、ご理解とご協力を頂いた、保護者の皆様、ありがとうございました。素晴らしい企画と、子ども達の笑顔や歓声、会話が、中学校に進学する6年生にとって、大切な思い出となりました。



有小体育館でチーム名決め



江越禮太先生の銅像を発見



陶山神社でクイズを解く



さるがわでクロスワードを解く



有田中で校内体験クイズを解く



有田中部小体育館に全員ゴール

3年生、児童集会で見事な音読を披露！

先週の金曜日の朝の時間に、全校で音読集会を行いました。今回は、3年生の発表の番でした。3年生は、音読する人数や担当を変えたり、詩のテンポや速さ、抑揚などを工夫したりしながら、「いちばんぼし」(まど・みちお)や「お祭り」(北原白秋)を上手に披露することができました。12人の子ども達の素晴らしい音読でした。また、それについての感想交流では、他の学年から称賛や気付き、見習おうとする感想、楽しさの共感など、3年生の音読の素晴らしさを認める子ども達の

発言が続きました。例えば、「3年生の音読の工夫が上手で、聴いていたばくも楽しくなりました。」等々…。有田小の素晴らしい集会の1つで、司会進行も子ども達が行い、全学年の出番と認め合いがある取組です。次回の2年生の音読集会も楽しみです。



一斉音読「いちばんぼし」



群読「おまつり」



感想を嬉しそうに聞く3年生



3年生の音読を褒める6年生



聴いている楽しさを伝えた4年生



多くの感想が言えた1年生

読書の秋、図書委員会さんが盛り上げる！

今月14日から25日まで行われた図書館まつりで、図書委員会さんが色々な活動をして盛り上げました。初日の有図問題(有田小図書館のマスコット：有図くんからの出題)の正解者の表彰に始まり、最終日の有図くん劇場など、趣向を凝らした催しを行うことで、多くの子ども達が図書館に足を運ぶ、読書をするきっかけになりました。図書委員会さん、素晴らしかったです。



有図くんからの出題



有図問題の表彰



有図くん劇場

国スポPRで学校訪問がありました！

先週金曜日の午後、2024年、佐賀県で開催される国民スポーツ大会の宣伝及び応援の依頼で訪問されました。子ども達が、体育館でフライングディスクやボッチャを体験しました。子ども達は、初体験の競技を通して、国スポへの関心をもつことができました。

ボッチャを体験する子ども達→

